

問4. 桓武天皇は794年に都を平安京へ移しました。これ以後1100年近くもの間、都はこの地にあり続けました。

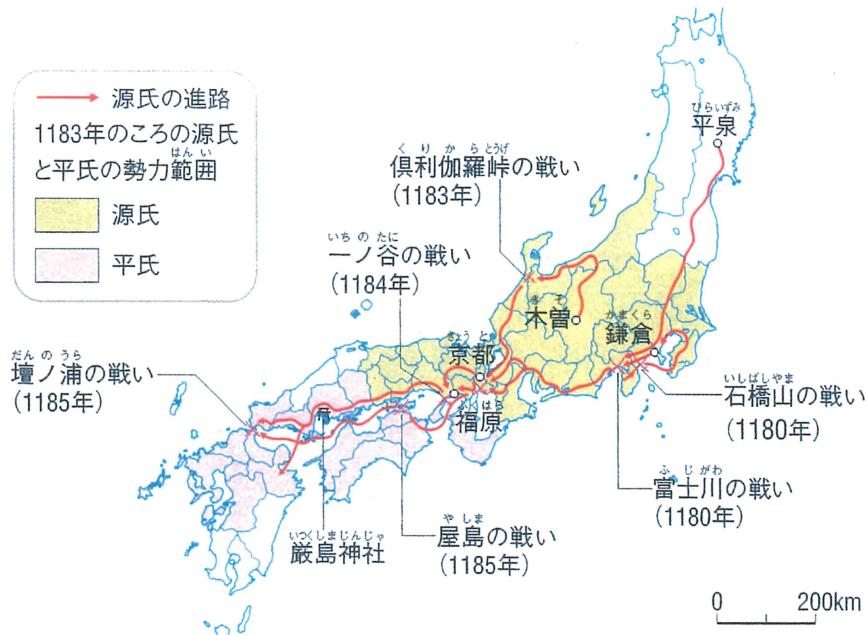
(1) 平安京は、もともと桓武天皇の母と同じ渡来系の秦氏の勢力地域にあり、物資輸送や陸上交通の便のよさ、豊かな水資源などを理由に決定したといわれています。この頃になると、朝廷の政治を一部の有力な貴族が動かすようになりました。その中でも中臣鎌足の子孫である一族は、むすめを天皇のきさきにして天皇とのつながりを強め、大きな力を持ちました。この一族の名を答えなさい。

(2) 10世紀から11世紀にかけての文化の説明として正しい組み合わせを、次のア～ウ、A～Cよりそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- |           |   |     |                       |
|-----------|---|-----|-----------------------|
| ア. 武士の活躍  | ] | により | A. はなやかな日本風の文化が生まれた。  |
| イ. 遣唐使の廃止 |   |     | B. 力強く写実的な文化が生まれた。    |
| ウ. 貴族の衰退  |   |     | C. 生き生きとした町人の文化が生まれた。 |

問5. 平安時代に続く時代に関して、各問い合わせに答えなさい。

(1) 下の地図は、1183年ころの源氏と平氏の勢力範囲と源氏の進路を示したものです。地図中の「平泉」から鎌倉に入り、ついには平氏を壇ノ浦でほろぼした源氏の武将の名を答えなさい。



東京書籍『新編新しい社会6上』より抜粋▲

(2) 源氏の將軍は3代で絶え、その後鎌倉幕府の政治は、將軍を助ける職について北条氏に引きつがれました。北条氏がついた、職の名を漢字で答えなさい。

(2) 江戸幕府は、大名を3つに分けて工夫して配置しました。右の図中、東北や九州に多い、青いマークで示されているのは何とよばれる大名ですか。



東京書籍『新編新しい社会6上』より一部改►  
(3) 幕府は武家諸法度を定め、全国を取りしました。次のア～エのうち、武家諸法度の内容でないものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 大名は毎年4月に参勤交代すること。
- イ. 天皇のなされる諸芸能は、第一に学問である。
- ウ. 自分の領地の城を修理する場合、届け出ること。
- エ. 将軍の許可なしに、大名の家どうしで結婚してはならない。

(4) 江戸時代の都市と交通に関して、次の地図中の①～④の説明としてふさわしいものを下のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. ①の都市は「天下の台所」と呼ばれ、全国の物が集まつた。
- イ. ②のルートは江戸と京都を結ぶ中山道で、箱根などの関所がおかれた。
- ウ. ③の都市は港町として発展し、出島でオランダとの貿易がおこなわれた。
- エ. ④のルートは朝鮮から将軍に会いに行く使節が通つた経路の一部である。

